

大容量通信により自動運転車をリアルタイム映像で監視

5Gを用いた遠隔監視システム

走行中の自動運転車両から撮影された高画質映像を5G回線を介して配信することで自動運転車の遠隔監視を実現します。

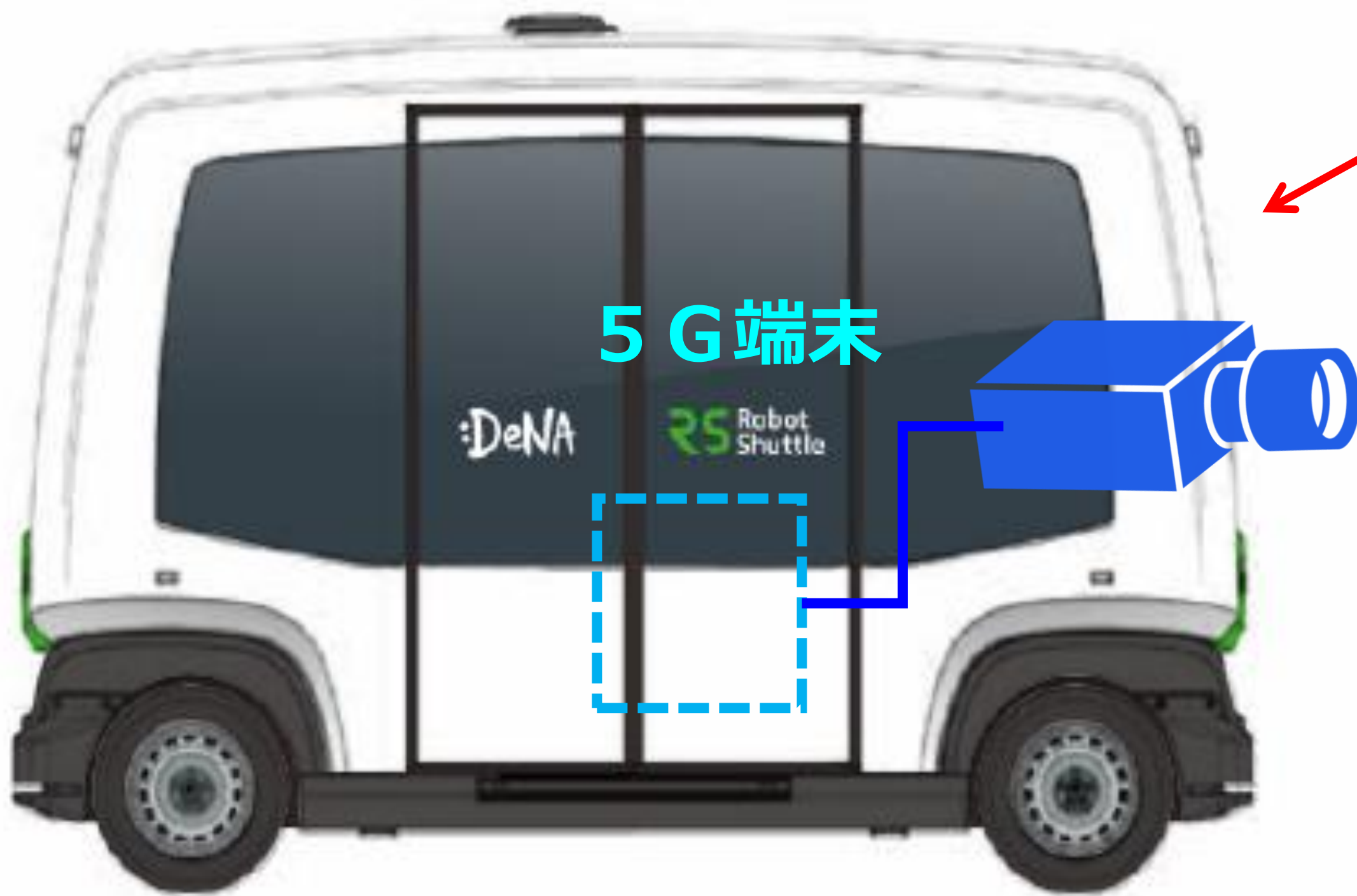


≫ 特長

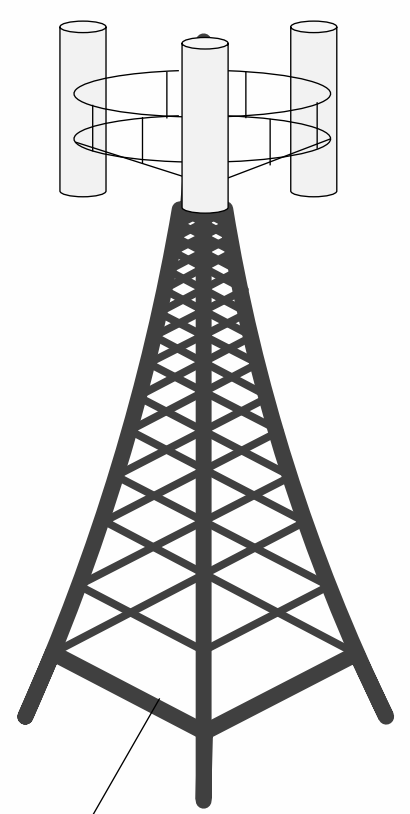
- 自動運転での万が一の事態に備えて、自動運転車で撮影された映像を5Gネットワークを介してリアルタイムで遠隔監視
- 5Gを用いることで、車両から見た複数方向の高画質映像を低遅延で監視センターに配信され、不測の事態への迅速な対応が可能に

5Gを用いた遠隔監視システム

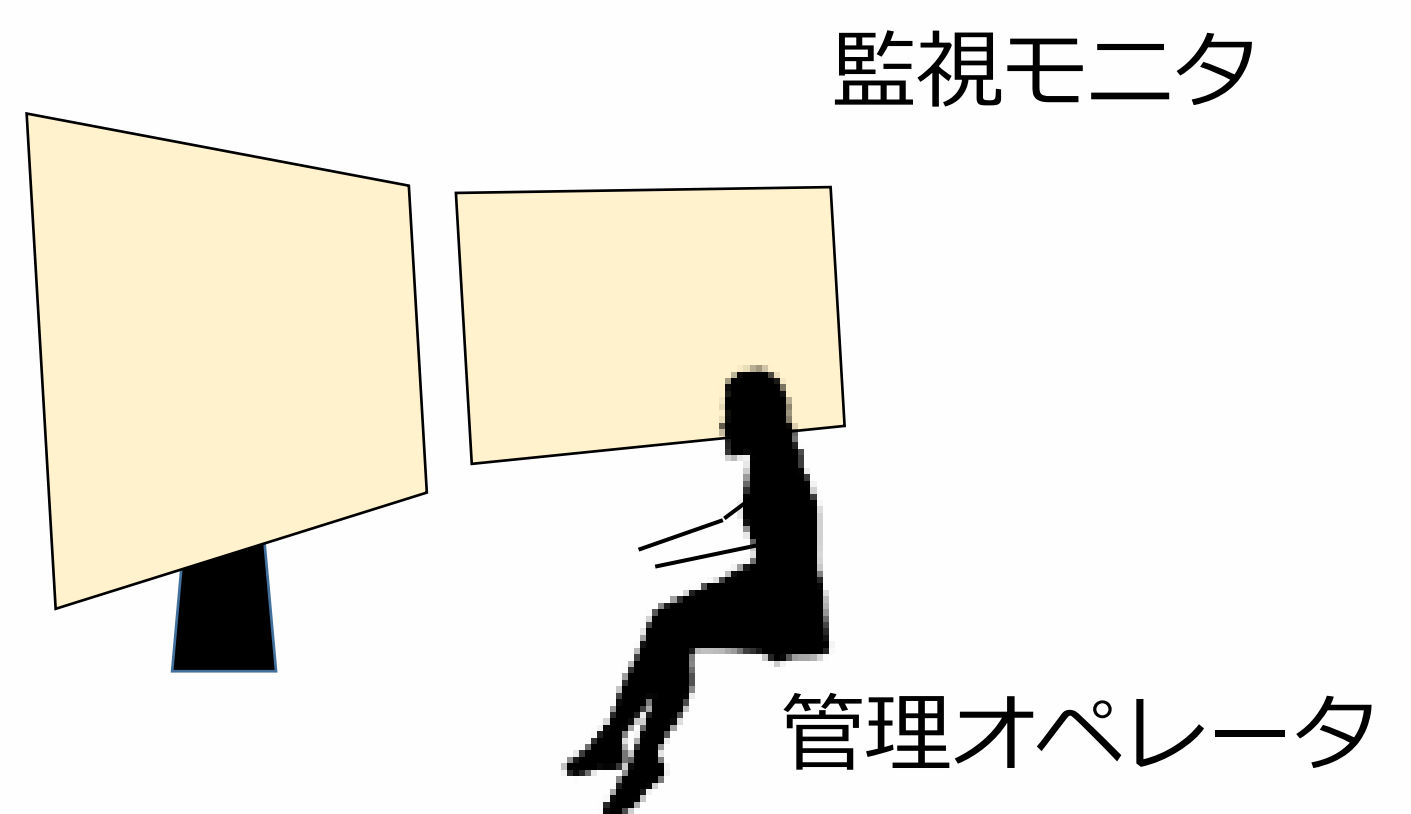
自動運転バス「ロボットシャトル」



5G基地局



遠隔管理センター



日本科学未来館と産業総合研究所の間を自動運転バスで運行しつつ、展示スペースでは5Gの大容量アクセスにより、高画質動画での監視を実現

車両周辺の高画質動画をモニタリング

≫ めざす未来

5Gを用いることで、安心安全な車社会の実現を支えるネットワーク基盤の構築に貢献してまいります。